

独立行政法人日本学生支援機構 主催

「留学生地域交流シンポジウム」資料

留学生による新潟県企業視察ツアー に関する報告

公益財団法人環日本海経済研究所

ERINA (Economic Research Institute for Northeast Asia)

経済交流部 経済交流推進員 蔡 聖錫 (サイ セイセキ)



公益財団法人 環日本海経済研究所 (ERINA)

英語名: **E**conomic **R**esearch **I**nstitute for **N**ortheast **A**sia

1993年10月1日設立 (2010年9月1日公益財団法人移行)

【設立目的】

北東アジア地域の経済に関する情報の収集及び提供、調査及び研究等をおこなうことにより、わが国と同地域との経済交流を促進し、北東アジア経済圏の形成と発展に寄与するとともに、国際社会に貢献する。

【事業内容】

1. 北東アジア地域の経済に関する調査研究
2. 国際会議、セミナー、シンポジウム等の開催
3. 北東アジア地域における国際研究交流
4. **企業国際交流の促進**
5. 研究成果の出版及び情報の収集・提供 など

〒950-0078 新潟市中央区万代島5-1 万代島ビル13階

Tel. 025-290-5545

<https://www.erina.or.jp>





国際人材フェアについて

●国際人材フェアとは

県内**外国人の有効活用**および、県内**企業の海外ビジネスの活性化**のため、
2005年から県内留学生と県内企業間の就職合同説明会。

「国際人材フェア・にいがた」（通称JOB Fair）を毎年の6月頃開催。

企業及び留学生の参加費用は無料。（非営利事業）

●実施体制（2019年）

- ・主催：環日本海経済研究所（ERINA）
- ・共催：新潟労働局
- ・後援：新潟県
- ・協力：新潟地域留学生交流推進会議、にいがた産業創造機構（NICO）、
新潟県商工会議所連合会、新潟経済同友会、新潟県経営者協会
新潟県中小企業団体中央会、新潟県国際交流協会
新潟県行政書士会、ジェトロ新潟、第四銀行、北越銀行



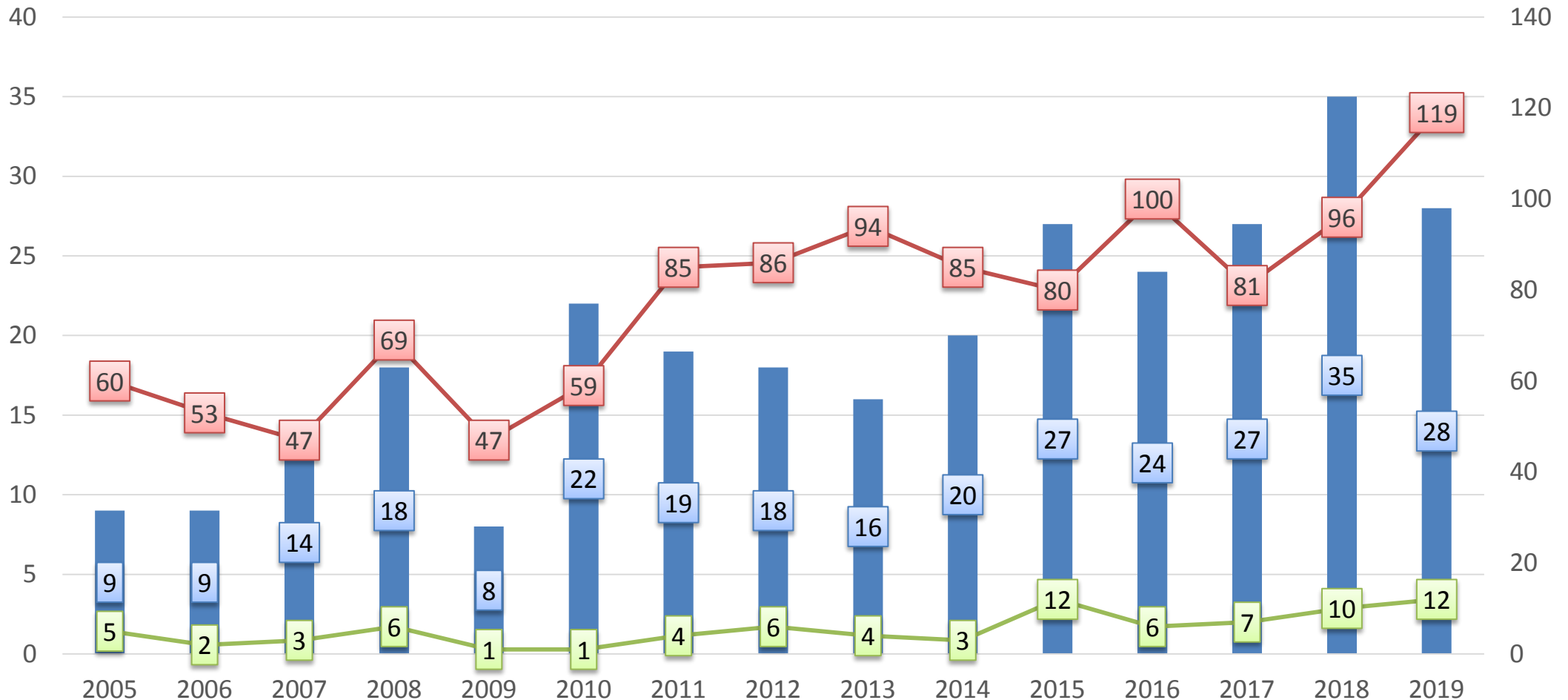
国際人材フェアについて

今までの参加企業・留学生数、採用実績数

(企業数)

(留学生数)

■参加企業(社) ●参加留学生(名) ●内定者(名)



(注)2013年は新潟と長岡の二つの会場があり、新潟会場のみを表示。
長岡会場については参加企業は9社、参加留学生数は22名。



国際人材フェアについて

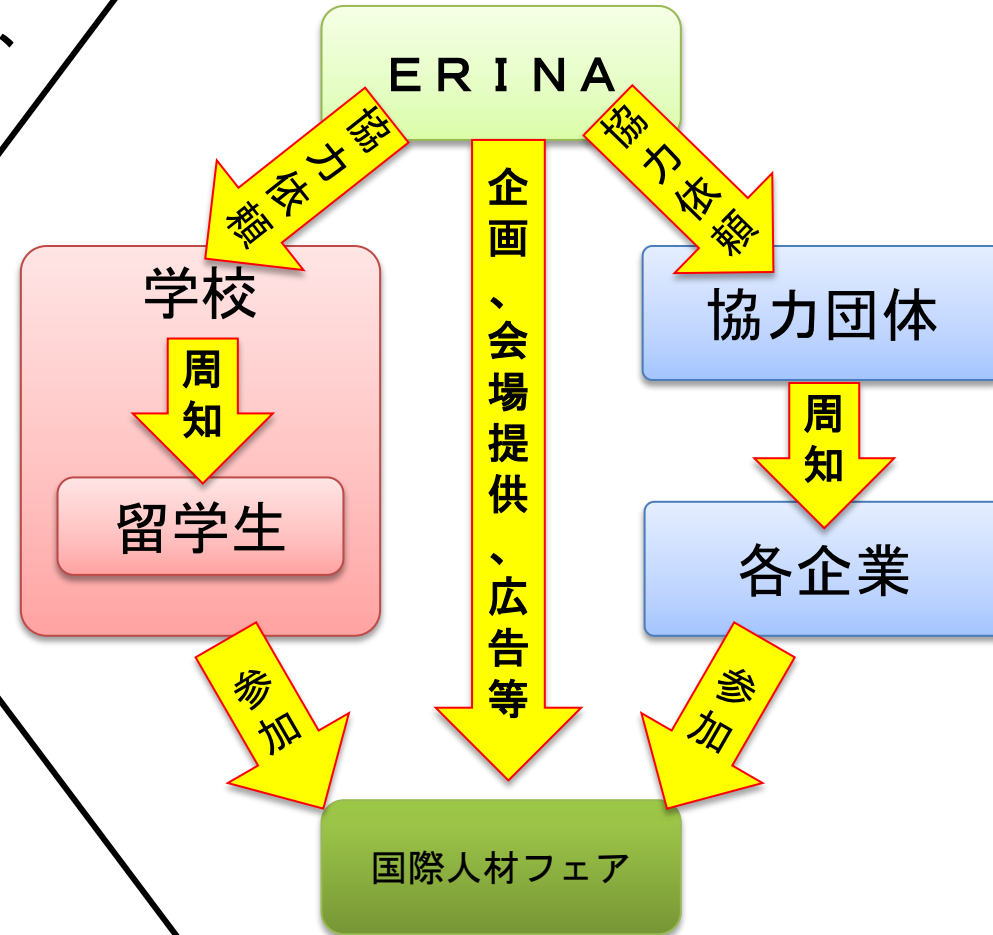
●国際人材フェア実施までの流れ

- ・ 4月～5月上旬：協力団体を通じて、企業への周知を行う。
- ・ 4月中旬：県内の大学・大学院・専門学校を訪問して、事業説明を行う。
- ・ 5月中旬：参加企業の情報をベースに留学生の募集を行う。
- ・ 6月：国際人材フェアを開催。

●当日の流れ

- ・ 12:00～：受付開始。
- ・ 13:00～14:00：留学生向け就職ガイダンスを実施。留学生のビザ変更、日本での就職の体験談等を紹介。
- ・ 14:00～17:00：留学生が企業ブースを訪問し、履歴書を提出して、企業と面談・交流を行う。
- ・ 17:00：終了。

●実施フロー





国際人材フェアについて

企業向け案内チラシ

主催 ERINA (公益財団法人日本経済研究所)
共催 新潟労働局
後援 新潟県 (予定)
協力 新潟県留学生等交流推進会議、にいがた産業創生機構 (NICO)、新潟県IT企業連合会、新潟経済リサーチ、新潟県経営者協会、新潟県中小企業団体中央会、新潟県国際交流協会、新潟県行政書士会、ジェトロ新潟県情報センター、新潟銀行、北越銀行 (いずれも予定)

会場内観覧は無料となります。

前々回内定者 7人 / 81人
前回は定員 10人 / 96人 (2018年未現在)

留学生の人材発掘なら やっぱ国際人材フェアで
国際人材フェア・にいがた2020
Niigata Prefecture International Students' Job Fair 2020

15回目となる留学生のための就職相談会「国際人材フェア・にいがた」の開催をご案内します。昨年12月に入賞法の改正があり、外国人材の活用がますます活発になることが予想されますが、企業と留学生をつなぐきっかけが不足しているのが現状です。新潟県内の留学生数は近年増加を続け、2018年5月1日現在で1663人(前年同期比2.6%増)となっています(2018新潟県国際交流協会)。2020年3月の卒業・修了を控えた留学生が集まるこの機会に貴社もぜひご出展いただき、人材発掘の機会としていただきますようお願いいたします。

- 開催日：2019年6月8日(土)
会 場：朱鷺メッセ2階スノーホール (新潟市中央区万代島6-1)
- 事前準備
事前に企業側ニーズに関する情報を取りまとめ、大学等の相談窓口などを通じて積極的に留学生の参加を呼びかけます。
留学生は出身地や専門分野、言語・技術情報などを両面書きに記入し、面接の際に提出します。
- 当日の進め方
午前 企業ブースの設営
13:00 留学生向け就活ガイダンス
14:00 留学生が企業のブースを訪問し、企業の代表者と相談・交流します。
17:00 終了
※企業の出展に加えて、新潟労働局より雇用促進アドバイザーの派遣、新潟県行政書士会より在留資格更新手続きに併発する相談の派遣を予定しています。※出展お申込みを受け付けした後、詳しい手順等についてお知らせいたします。

出展は無料です。裏面の申込書をお送りください。

- 問合せ・申込み先
ERINA 課 (さい)、総務 Tel: 025-290-5545 Fax: 025-249-7550

Memo
新潟県内の大学の留学生数は1663人(登録制142人)。国では中国 626人(37.6%)、インド 273人(16.4%)、フィリピン 105人(6.3%)、タイ 64人(3.8%)、ロシア 59人(3.5%)の順になっています。(2018年5月1日現在、2017新潟県国際交流協会)

ERINAホームページ

ERINA 公益財団法人日本経済研究所
The Economic Research Institute for Northeast Asia

ERINAについて データベース 出版物 コラム 連絡先

ホーム / 国際人材フェア / 国際人材フェア・にいがた2020

国際人材フェア・にいがた2020

国際人材フェア

15回目となる留学生のための就職相談会「国際人材フェア・にいがた」の開催をご案内します。昨年12月に入賞法の改正があり、外国人材の活用がますます活発になることが予想されますが、企業と留学生をつなぐきっかけが不足しているのが現状です。

新潟県内の留学生数は近年増加を続け、2018年5月1日現在で1663人(前年同期比2.6%増)となっています(2018新潟県国際交流協会)。

昨年に引き続き、開催日(6月8日)、会場は朱鷺メッセで開催します。多くの企業が出展可能です。留学生も多く参加できます。

- 留学生の採用を考える県内企業の出展申込み受付中です。(申込み締切り：5月7日(日))。
- 新潟県内企業に就職を考える留学生を募集しています。(申込み締切り：5月31日(金))。

開催日時 6月8日(土) 13:00~17:00
会場 朱鷺メッセ2階スノーホール (新潟市中央区万代島6-1)
共催 新潟労働局
後援 新潟県
協力 新潟県留学生等交流推進会議、にいがた産業創生機構 (NICO)、新潟県経営者協会、新潟県中小企業団体中央会、新潟県国際交流協会、新潟県行政書士会、ジェトロ新潟県情報センター、新潟銀行、北越銀行

プログラム
午前 企業ブースの設営
13:00 留学生向け就活ガイダンス
14:00 留学生が企業のブースを訪問し、企業の代表者と相談・交流します。
17:00 終了

- 留学生の採用を考える県内企業の出展申込み受付中です。
「国際人材フェア・にいがた2020」開催案内・申込書 (出展企業用)
- <申込み締切り：5月7日(日)>
☎ FAX: 025-249-7550 でお申し込みください。
- 新潟県内企業に就職を考える留学生の参加を募集します。
「国際人材フェア・にいがた2020」開催案内 (留学生用)
- 「国際人材フェア・にいがた2020」申込書 (留学生用)
- <申込み締切り：5月31日(金)>
各大学・専門学校等の国際課相談窓口へ提出してください。

<問合せ先>
ERINA総務企画部 課 (さい)
TEL: 025-290-5545
E-mail: jobfair@erina.or.jp

※メールアドレスの登録後のスペースは不足です。ご注意ください。

留学生向け案内チラシ

150周年 新潟開港 Starting point

国際人材フェア
にいがた2020
Niigata Prefecture International Students' Job Fair 2020

2020年入社に向けた [留学生]のための就職相談会です。

- 国際ビジネスに役立ちたい
- 自分にふさわしい企業を見つけたい

そんな留学生の参加をお待ちしています。

2019年6月8日(土)
朱鷺メッセ2階スノーホール
新潟県新潟市中央区万代島5-1

Find a job in Niigata!!
前は35社出展!!
10人内定!(2018年未現在)

海外とのビジネス展開を図る 新潟の大手・中堅企業が 出展します。

12:00 ▶ 受付開始
13:00 ▶ 就職ガイダンス
14:00 ▶ 就職相談会 (企業ブースを訪問し、企業の担当者と相談・交流します)
17:00 ▶ 終了

出展企業 出展企業情報はポスター(5月中旬提示)またはERINAホームページで
https://www.erina.or.jp/activities/business/job_fair/job_fair2020/ 国際人材フェア2020

主催 ERINA (公益財団法人日本経済研究所)
共催 新潟労働局
後援 新潟県
協力 新潟県留学生等交流推進会議、にいがた産業創生機構 (NICO)、新潟県経営者協会、新潟県中小企業団体中央会、新潟県国際交流協会、新潟県行政書士会、ジェトロ新潟県情報センター、新潟銀行、北越銀行

〈申し込み先〉各大学・専門学校等の就職相談窓口
(問合せ先) ERINA 課 (さい)、総務、TEL: 025-290-5545

▶裏面にある申込用紙をご記入の上、当日ご持参ください。

ERINAホームページリンク : 上記のほか、過去の開催実績等があります。
https://www.erina.or.jp/activities/business/job_fair/job_fair2020/



国際人材フェアについて

会場の写真（2019年6月8日（土）朱鷺メッセ2Fスノーホール）



ガイダンスの様子



企業説明



企業説明



企業説明



国際人材フェアの成果と課題

	成果	課題
企業側	<ul style="list-style-type: none">・参加企業数は年々増えている。・海外進出、海外取引等の特定目的のほか、日本人の採用と同様に通常の人事採用の機会として扱っている企業が増えた。・外国人に対する抵抗感が低くなり、留学生を採用してみたいと考えている企業が増えた。・毎年の内定者数も概ね増加傾向である。なかには定期的に採用する企業も増えている。	<ul style="list-style-type: none">・内定率が高くない。参加企業は増えているが、内定までに踏み込む企業はまだ少ない。・留学生の採用に対する課題を過大評価する傾向がある。特に初採用の企業ではよく見られる。
学校・留学生側	<ul style="list-style-type: none">・留学生の地元への就職を支援する学校(もしくは担当教員)が増えた。・日本人学生と同様に就活に挑む留学生が増えた。・新潟で就職したいと考えている留学生が増えた。	<ul style="list-style-type: none">・一部の学校の担当者の中には、「留学生は母国に戻るもの」もしくは「留学生の就職まで面倒見切れない」という考えがある。・日本人と比べて、留学生向け就職関連情報が足りない。また、留学生にとって日本の就活の流れと仕組みは理解し難い。・留学生は東京など大都市圏への憧れが強い。・<u>新潟の企業・産業の実力、強みに対する理解が不足。</u>
共通	国際人材フェアに対する理解が高まりつつある。	地元企業が採用に躊躇することに加えて、大都市圏への人材流出も顕著。



(参考) 都道府県別留学生数と就職者数の比率

※比率の順(比率=就職者数/留学生数)。

No	都道府県	留学生数	就職者数	比率	No	都道府県	留学生数	就職者数	比率	No	都道府県	留学生数	就職者数	比率
1	滋賀	489	142	0.29	17	栃木	3,236	244	0.08	33	岡山	3,331	167	0.05
2	神奈川	10,459	1,618	0.15	18	千葉	13,084	976	0.07	34	愛媛	631	30	0.05
3	福島	776	117	0.15	19	高知	207	15	0.07	35	宮城	4,137	195	0.05
4	山形	293	43	0.15	20	熊本	1,159	83	0.07	36	佐賀	778	34	0.04
5	山梨	1,039	136	0.13	21	群馬	7,882	531	0.07	37	福岡	19,296	781	0.04
6	静岡	3,230	410	0.13	22	北海道	3,923	259	0.07	38	石川	1,942	69	0.04
7	福井	478	55	0.12	23	広島	4,656	305	0.07	39	青森	382	13	0.03
8	愛知	10,620	1,183	0.11	24	奈良	1,413	86	0.06	40	徳島	441	14	0.03
9	沖縄	2,167	233	0.11	25	香川	547	33	0.06	41	新潟	2,296	66	0.03
10	大阪	24,751	2,598	0.10	26	兵庫	11,146	596	0.05	42	鳥取	287	8	0.03
11	東京	114,833	11,971	0.10	27	茨城	6,097	326	0.05	43	鹿児島	1,180	30	0.03
12	富山	697	70	0.10	28	京都	13,230	701	0.05	44	長崎	2,062	49	0.02
13	岐阜	1,937	191	0.10	29	岩手	360	19	0.05	45	山口	2,744	45	0.02
14	埼玉	12,097	1,042	0.09	30	宮崎	552	29	0.05	46	秋田	427	6	0.01
15	三重	1,458	117	0.08	31	和歌山	439	23	0.05	47	大分	3,831	42	0.01
16	長野	1,652	127	0.08	32	島根	308	16	0.05		合計	298,980	25,942	0.09

(出所) : 独立行政法人日本学生支援機構『平成30年度外国人留学生在籍状況調査結果』と
法務省入国管理局『平成30における留学生の日本企業等への就職状況について』



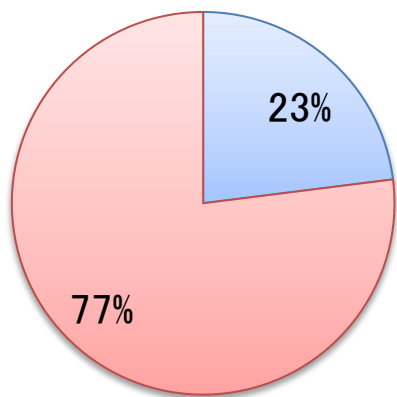
(参考)新潟県の留学生・日本人学生就職状況

留学生の就職状況

※専門学校は含まれていません。

内容		人数
留学生数		1693
正規生数		1375
就職対象者		482
日本で就職した人数 (就職率)		113 (23.44%)
うち	新潟で就職した人数	26
うち	県外で就職した人数	87

留学生の県内・県外就職割合



■ 県内 ■ 県外

(出所)新潟地域留学生等交流推進会議

日本人学生の就職状況

新潟日報 2019年7月30日第3種郵便物認可

県内学生 2年連続60%割る 地元就職率57%止まり

県内の大学や短大、専修学校などを今春卒業した学生のうち、県内企業に就職した割合(県内就職率)が57・0%にとどまったことが8日、分かった。30年ぶりに60%を割り込んだ前年よりさらに2・5%落ち込んだ。人手不足を背景にした学生優位の売り手市場で、大手の就職先などを求め若者が県外流出する構図が改めて浮き彫りになった。

新潟労働局が、県などを下回った。96年のピークを越えていた。今年3月の有効求人倍率(季節調整値)は東京の2・14倍に対し県内は1・65倍で、0・49%の差があった。リーマン・ショック後の2011年を境に差は拡大傾向にあった。井上仁・新潟労働局長は「人口減対策の一環として県内就職の促進にさらに力を入れていく必要がある」と危機感を語った。

新潟労働局が、県などを下回った。96年のピークを越えていた。今年3月の有効求人倍率(季節調整値)は東京の2・14倍に対し県内は1・65倍で、0・49%の差があった。リーマン・ショック後の2011年を境に差は拡大傾向にあった。井上仁・新潟労働局長は「人口減対策の一環として県内就職の促進にさらに力を入れていく必要がある」と危機感を語った。

県内の大学生5人の県内就職率

卒業年	就職率
1988	58.7%
1996	76.7%
2019	57.0%

今春の県内就職率57・0%は1988年の58・7%と同じ水準となった。

新潟労働局は「東京と県内の有効求人倍率の差が大きいほど県外就職者が増える」と危機感を語った。

新潟労働局が、県などを下回った。96年のピークを越えていた。今年3月の有効求人倍率(季節調整値)は東京の2・14倍に対し県内は1・65倍で、0・49%の差があった。リーマン・ショック後の2011年を境に差は拡大傾向にあった。井上仁・新潟労働局長は「人口減対策の一環として県内就職の促進にさらに力を入れていく必要がある」と危機感を語った。

(出所)新潟日報 2019年5月9日



2019年から新しい試み-企業視察バスツアー

●目的

- ・ 留学生が新潟県の産業特性や県内企業の特徴ある技術や生産活動、サービス内容を知ることにより、就職の選択の幅を広げる。
- ・ 企業においても外国人採用検討の機会とする。

●実施方法

- ・ 視察受け入れ可能な企業の選定（9月～10月）
ERINAが毎年開催している就職マッチング相談会「国際人材フェア・にいがた」に参加実績のある企業を中心に、金属加工や食品加工、土木・建築、サービス業など新潟県が得意としている分野で、上・中・下越において視察可能な企業を選定する。
- ・ 留学生の募集（11月）
選定企業との日程調整を基に留学生向けチラシを作成し、県内大学・大学院・専門学校
の留学生担当窓口、または就職支援窓口を通じて留学生を募集する。
- ・ 企業視察バスツアーの実施（12月6日、10日、18日）



新潟県企業視察バスツアーの情報掲載

ERINAホームページ

ERINA 公益財団法人環日本海経済研究所
The Economic Research Institute for Northeast Asia

ERINAについて データベース

ホーム / ERINAについて / お知らせ / 12月6日(金)、10日(火)、18日(水)に「留学生のための新潟県企業視察バスツアー」を開催します。

12月6日(金)、10日(火)、18日(水)に「留学生のための新潟県企業視察バスツアー」を開催します。

2019年11月22日 | セミナー&イベント

『(公財)中島記念国際交流財団助成』(独)日本学生支援機構留学生地域交流事業

留学生のための新潟県企業視察バスツアー

「大学を卒業したら、大学院を修了したら、ぜひ新潟に就職したい」—そうした想いの留学生のため、新潟県企業視察バスツアーを開催します。

毎年、留学生のための就職相談会「にいがた国際人材フェア」を開催しているERINAが新潟県を代表する企業をバスでご案内します。

大勢の皆さまのご参加をお待ちしております。

開催日時

- 下越：12月6日(金) 08:30~17:30
集合場所：長岡駅東口/新潟駅南口
- 中越：12月10日(火) 08:30~17:30
集合場所：新潟駅南口/長岡駅東口
- 上越：12月18日(水) 08:00~19:00
集合場所：長岡駅東口/新潟産業大学/上越教育大学

※全て貸し切りバスでの移動となります。
※各日程、満席になり次第、締め切らせていただきます。

服装 ビジネススタイル

<https://www.erin.or.jp/about/news/137491/>

『(公財)中島記念国際交流財団助成』(独)日本学生支援機構留学生地域交流事業



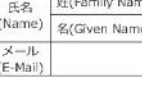
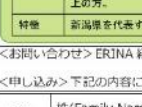
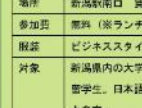
留学生、集まれーっ!

留学生、集まれーっ!

「大学を卒業したら、大学院を修了したら、ぜひ新潟に就職したい」—そんな留学生のための新潟県企業視察バスツアーが行われます。

毎年、留学生のための就職相談会「にいがた国際人材フェア」を開催しているERINAが新潟県を代表する企業をバスでご案内します。

この機会に、ぜひ参加してください。



『(公財)中島記念国際交流財団助成』(独)日本学生支援機構留学生地域交流事業



留学生、集まれーっ!

「大学を卒業したら、大学院を修了したら、ぜひ新潟に就職したい」—そんな留学生のための新潟県企業視察バスツアーが行われます。

毎年、留学生のための就職相談会「にいがた国際人材フェア」を開催しているERINAが新潟県を代表する企業をバスでご案内します。

この機会に、ぜひ参加してください。

『(公財)中島記念国際交流財団助成』(独)日本学生支援機構留学生地域交流事業



留学生、集まれーっ!

「大学を卒業したら、大学院を修了したら、ぜひ新潟に就職したい」—そんな留学生のための新潟県企業視察バスツアーが行われます。

毎年、留学生のための就職相談会「にいがた国際人材フェア」を開催しているERINAが新潟県を代表する企業をバスでご案内します。

この機会に、ぜひ参加してください。

新潟県の産業を知ろう!

留学生のための

新潟県企業視察バスツアー

参加無料(昼食付)

予約申込は下記まで

満席になり次第

締め切らせていただきます

上越方面 工場見学 (上越市、柏崎市)

日程

集合

場所

参加費

服装

対象

特徴

【移動経路、スケジュール】

(8:00) 長岡駅出発、新潟産業大学へ。

(8:00~8:50) 新潟産業大学出発、上越教育大学へ。

(8:50~9:40) 上越教育大学出発、工場見学へ。

(9:40~10:00) シングル工業 (株) へ。

(10:00~12:00) シングル工業 (株) 上越工場見学。

(12:00~14:00) 昼食、(株) サイカワ (柏崎市) へ。

(14:00~16:00) (株) サイカワ 工場見学。

(16:00~17:00) 上越教育大学へ移動、解散。

(17:00~18:00) 新潟産業大学へ移動、解散。

(18:00~19:00) 長岡駅へ帰路、解散。

『(公財)中島記念国際交流財団助成』(独)日本学生支援機構留学生地域交流事業

お問い合わせ ERINA 経済交流部 課(念) / 連絡

Tel:025-290-5545 / Fax:025-249-7550 / E-Mail:jobfair@erin.or.jp

※申し込み 下記の内容にご記入の上、12月11日(水)まで各大学・専門学校に届出してください。

氏名 姓(Family Name) 名(Given Names) 国籍(Nationality)

性別(Sex) □男(Male) □女(Female)

メール (E-Mail) 携帯電話番号

Mobile Phone No.

大学院 研究科

大学 学部

専門学校 学科

年



新潟県企業視察バスツアーの実施概要



下越方面 (新潟市、聖籠町など)	
日付	12月6日(金)
企業	①一正蒲鉾株式会社(新潟市、食品加工) ②佐藤食品工業株式会社(聖籠町、食品加工)
経路	新潟駅経由⇒工場見学⇒新潟駅到着
人数	留学生16人、スタッフ2人、企業関係者9人
学校	新潟大学(14名)、事業創造大学院大学(2名)
国籍	中国(9名)、台湾(1名)、韓国(1名)、ベトナム(1名)、ミャンマー(1名)、スリランカ(1名)、バングラデシュ(1名)、インドネシア(1名)

上越方面 (上越市、柏崎市など)	
日付	12月18日(水)
企業	①シゲル工業株式会社(上越市、金属製品) ②株式会社サイカワ(柏崎市、機械製造)
経路	新潟大学出発⇒新潟産業大学経由⇒工場見学⇒新潟産業大学経由⇒新潟大学到着
人数	留学生18人、スタッフ2人、企業関係者20人
学校	新潟大学(14名)、新潟産業大学(4名)
国籍	中国(16名)、モンゴル(1名)、タイ(1名)

中越方面 (長岡市、南魚沼市など)	
日付	12月10日(火)
企業	①マコー株式会社(長岡市、機械製造) ②日東工業株式会社(南魚沼市、機械製造)
経路	新潟駅出発⇒長岡駅経由⇒工場見学⇒長岡駅経由⇒新潟駅到着
人数	留学生8人、スタッフ2人、企業関係者5人
学校	新潟大学(7名)、長岡公務員・情報ビジネス専門学校(1名)
国籍	中国(7名)、韓国(1名)



新潟県企業視察バスツアーの写真

一正蒲鉾(株) (2019年12月6日 (金) 午前)



工場視察



交流会



製品の試食会



集合写真



新潟県企業視察バスツアーの写真

佐藤食品工業(株) (2019年12月6日 (金) 午後)



工場説明



工場説明



集合写真



企業説明



新潟県企業視察バスツアーの写真

マコー(株) (2019年12月10日 (火) 午前)



会社説明



工場見学



製品説明



集合写真



新潟県企業視察バスツアーの写真

日東工業(株) (2019年12月10日 (火) 午後)



会社説明



集合写真



新潟県企業視察バスツアーの写真

シゲル工業(株) (2019年12月18日 (水) 午前)



会社説明



質疑応答



新潟県企業視察バスツアーの写真

(株)サイカワ (2019年12月18日 (水) 午後)



会社説明



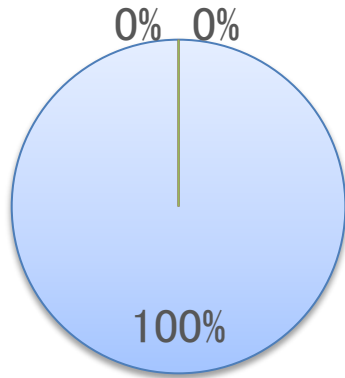
集合写真



新潟県企業視察バスツアーのアンケート結果

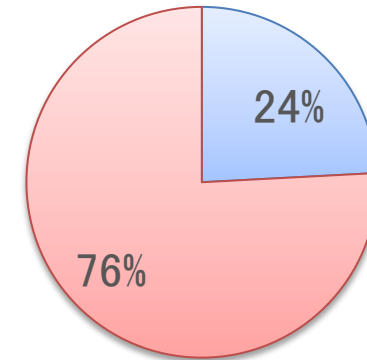
※留学生向けアンケート結果。(回答者数42人)

●本日の工場見学は如何でしたか



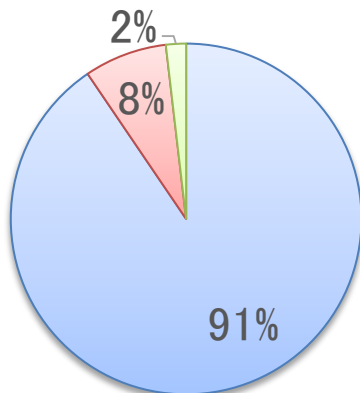
■満足 ■不満 ■普通

●今まで日本企業の工場見学に参加したことがありますか



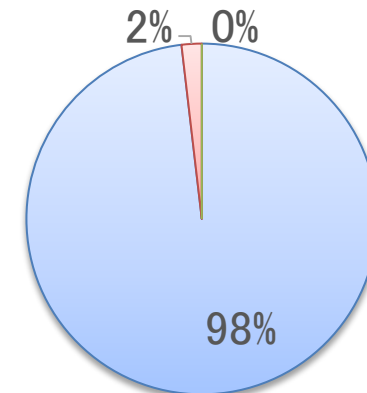
■ある ■ない

●日本企業に対する理解が深まりましたか



■はい ■いいえ ■わからない

●新潟の企業に対してもっと知りたいと思いますか



■はい ■いいえ ■わからない



新潟県企業視察バスツアーのアンケート結果

※企業向けアンケート結果。

●感想

- ・外国留学生のレベルの高さがわかった。
- ・留学生という異国の、しかも若い方々と話げできたことは有意義だった。日本人より積極的な発言があり、楽しかった。
- ・弊社のことを知っていただけだと思う。また、それを知人などに伝えていただけると弊社としてもメリットがある。
- ・弊社の役割や工場の雰囲気などは、留学生の皆さんにも知ってもらえたのではないかと思う。意欲のある留学生は今後も積極的に採用していきたいと考えており、今回のような工場見学は留学生の方に弊社のことを知り、興味をもっていただくためのきっかけづくりになると思う。また、こちらも留学生の方がどういう所に関心を持って就職先を決めているかなど、情報交換もできると思うので、今後も機会があれば受け入れたいと考えている。

●意見

- ・留学生の皆さんと受け入れ企業の間思惑がうまくマッチングしないと単なる会社見学で終わってしまう。お互いの希望が叶うような見学ツアーを企画して欲しい。



新潟県企業視察バスツアーの成果と課題

●成果

- ・留学生・企業双方全てが満足する結果になり、当事業に対するニーズがある。
- ・参加が留学生が日本企業に対する関心が高まった。
- ・今後の就職活動において自ら積極的に行動することが期待される。

●課題

・双方の思惑が一致しない問題：

視察した企業は全部製造業で、その多くはエンジニアや機械設計などを担当する理系の人材を求めていることに対して、参加した留学生の全員は文系の学生で、ミスマッチが起きた。

例：紹介の際に技術系の専門用語が多くなると、文系の学生にとっては理解が困難になる。

⇒対策：留学生の専門と、それに合う業種（もしくは職種）の企業と交流できるように工夫する。

・開催時期と留学生の集まりの問題：

学校に偏りがあった。参加者が少ない、或いはなかった学校に理由を尋ねると、平日に開催する場合、授業と重なれば、授業を優先せざるを得ないとのこと。但し、もし学校の休みを狙って休日開催にすると、今度は受入可能な企業を探すのが困難になる。

⇒改善策としては、

①事前に学校側と調整して、授業の一環として参加を促す

②学校の夏休み時期に開催する

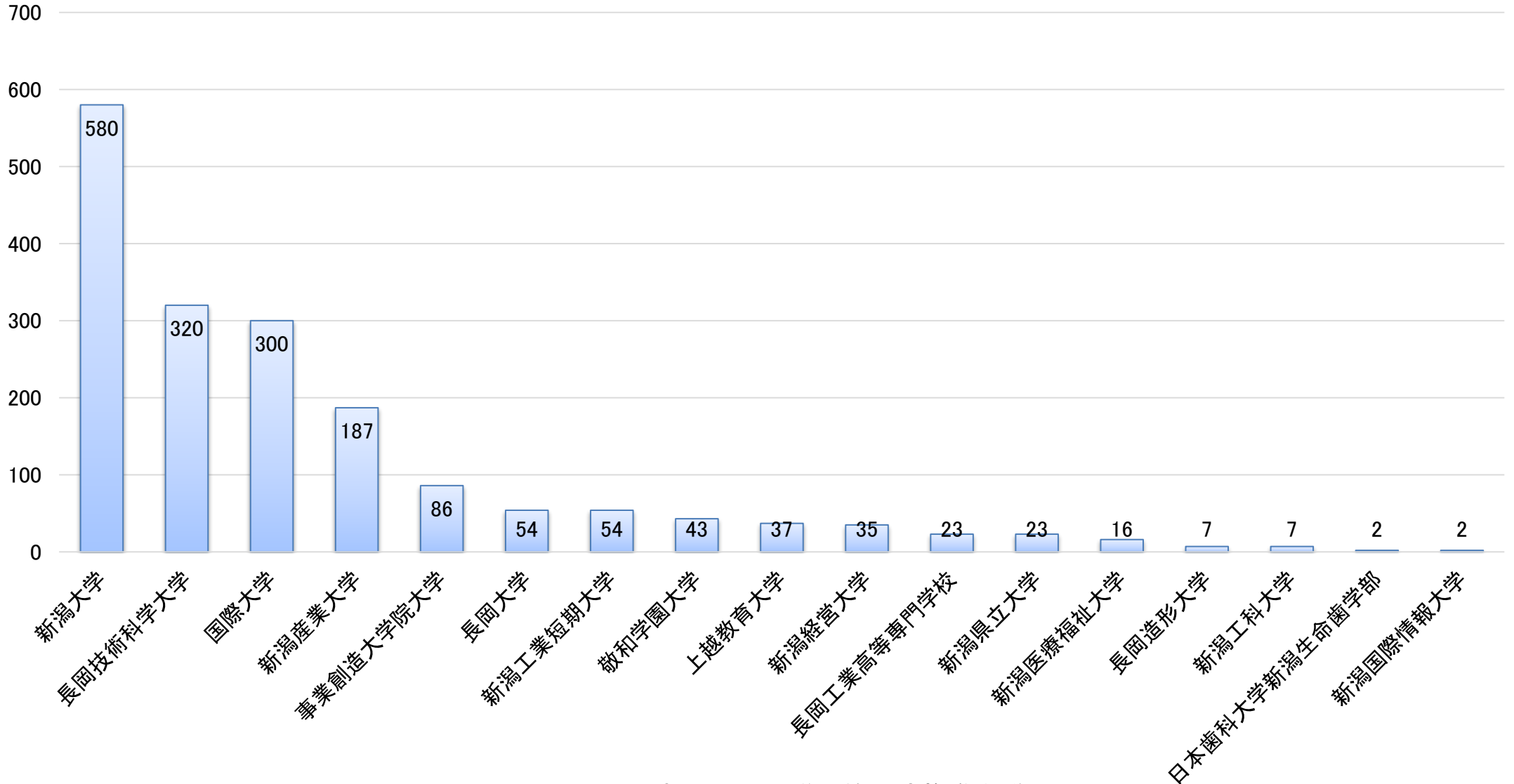
③企業側に休日にも受け入れるように働きかける



(参考)新潟県内の留学生在籍状況

新潟県内の留学生在籍状況

※2019年11月1日時点、専門学校は含まれていません。



(出所)新潟地域留学生等交流推進会議



ご清聴ありがとうございます。

【お問い合わせ】

住所：〒950-0078

新潟市中央区万代島5-1 万代島ビル13階

公益財団法人 環日本海経済研究所

電話番号：025-290-5545

FAX番号：025-249-7550

E-Mail：jobfair@erina.or.jp

担当者：蔡（サイ）